

『みやぎの3.11「現場編」・「回顧編」』が完成しました

県は、平成31年度（令和元年度）から令和4年度にかけて実施した「東日本大震災復興検証事業」において、震災の復旧・復興事業に携わった職員及び関係者へのインタビュー調査を行うとともに、テーマ毎に取りまとめた冊子が完成しました。

1. 目的

東日本大震災からの復旧・復興過程で得られた本県職員等の経験や教訓などを次代に継承するとともに、今後発生が予想される様々な災害対応等において広く活用していただくことを目的としています。

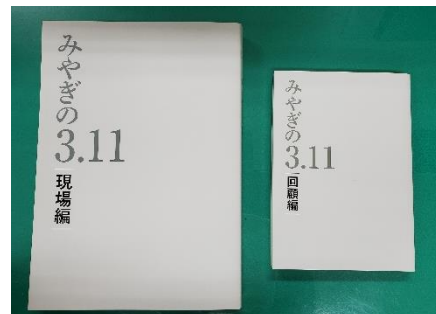
2. 冊子名称と概要

(1) みやぎの3.11「現場編」

- ・4年間で約600人の職員・関係者に実施したインタビューを、10分野62テーマに分類・構成し、ドキュメンタリー形式にまとめたもの。
- ・A4フルカラー、512ページ。

(2) みやぎの3.11「回顧編」

- ・震災及び復旧対応時の幹部職員12人に実施したインタビューを聞き書きによりまとめたもの。
- ・A5モノクロ、208ページ。



3. 配布先

庁内各課室、県内自治体、各都道府県、国の関係省庁、図書館等の公共施設、県内学校、関係団体など約300箇所に配布したほか、能登半島地震や秋田県の大雨被害などの災害現場、国が設置する南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループなどで活用されています。

4. 県ウェブサイトへの掲載

ポータルサイト「東日本大震災 宮城の災害対応記録」を作成し、みやぎの3.11「現場編」についても掲載します。あわせて、インタビュー時に「後輩へのメッセージ」として収録した映像を、テーマ毎に取りまとめたもの（1テーマ当たり約3分）も掲載します。


<https://www.pref.miyagi.jp/site/densho/index.html>

トップページ



各テーマの掲載イメージ





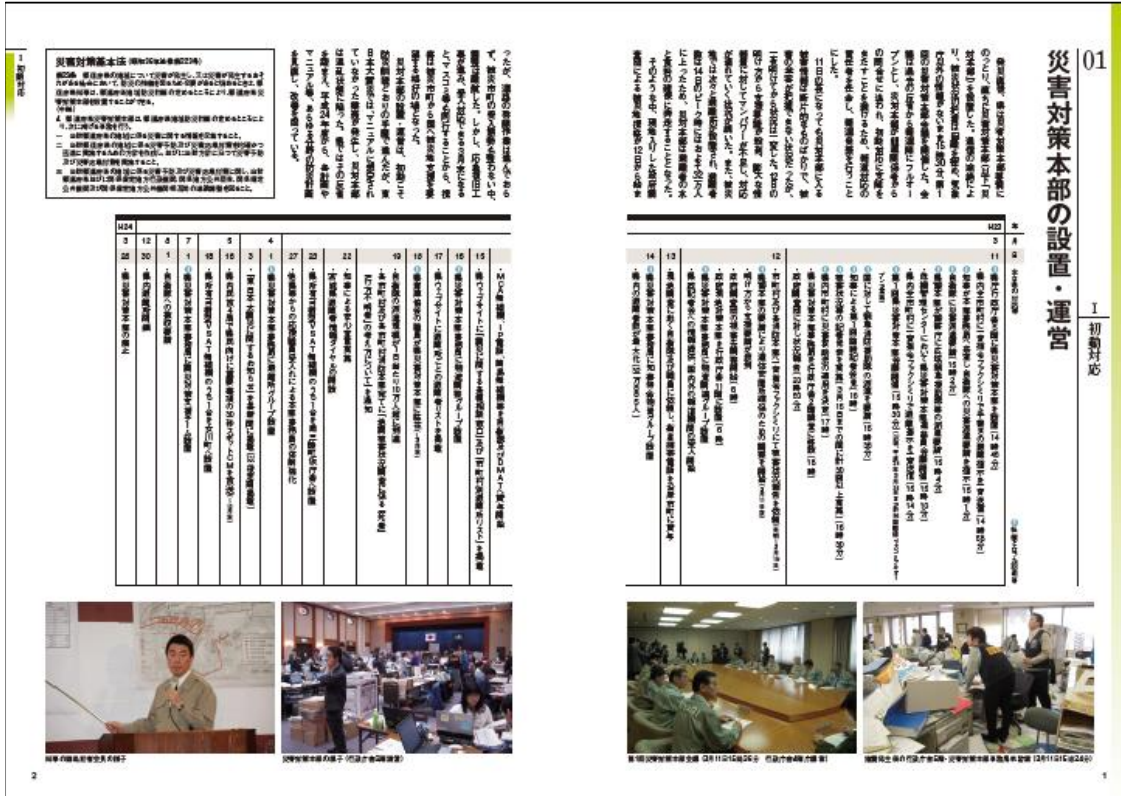
Youtube にリンク、視聴できます



本文 PDF を見開き掲載しています

紙面イメージ

○みやぎの3.11「現場編」(職員インタビュー:A4フルカラー、512ページ)



○みやぎの3.11「回顧編」(幹部職員インタビュー:A5モノクロ、208ページ)

